

三宅島の現状(その82)

平成16年7月10日
三宅村災害対策本部(三宅島)

【気象及び火山活動状況】 6月26日～7月10日

今期間の気象状況は、期間中頃の7月1日～3日にかけて台風第8号が伊豆諸島に接近し、波浪警報が発表されましたが、島内で台風による被害はありませんでした。これ以外の期間は、太平洋高気圧に覆われ晴れの日が多くなりました。

火山の活動状況は、30日に火口上800mまで上昇する白色の噴煙を観測しました。なお、三宅島近海を震源とした有感地震はありませんでした。

火山ガス(SO₂)の放出量については、調査はありませんでした。

今期間、島内でのガス濃度(SO₂)は、27日に三宅村役場で最大5.2ppmを観測しました(東京都環境局観測)。

【夏間近の三宅島】

三宅島では積乱雲の発生に伴う雷雨もあり、梅雨明けもまじかとなり、連日南西の風のむし暑い日々が続いています。

現在、伊豆・伊ヶ谷地区の滞在帰宅事業が今まで最高の176人の参加人数で実施され、家屋修繕や敷地内の片付けも順調に進んでいます。又最近では自宅周辺の畠の手入れもされており、里芋などみごとな生育状況をみせています。島内各所の復旧工事も、お盆休みを前に急ピッチで進んでいます。

【滞在型および日帰り帰宅の状況】

(1) 滞在型帰宅事業の実績

6月25日から7月1日まで (坪田地区)	1泊参加者	35世帯	63名
	3泊参加者	39世帯	67名
	5泊参加者	21世帯	35名

7月2日から8日まで (神着地区)	1泊参加者	台風のため中止	
	3泊参加者	34世帯	52名
	5泊参加者	20世帯	29名

(2) 日帰り帰宅事業の実績

6月30日 (坪田地区)	船便条件付運航のため中止
--------------	--------------

7月 7日 (神着地区)	参加者	14世帯	22名
--------------	-----	------	-----

問合せ先：三宅村災害対策本部(三宅島) 電話 04994-6-1549

ぎかいほうこく

夏本番を迎える暑い

日々が続いております

が、島民の皆様にはお元
気にお過ごしのことと
ご推察いたします。

平成十六年七月十五日発行

民宿に設置された

脱硫装置

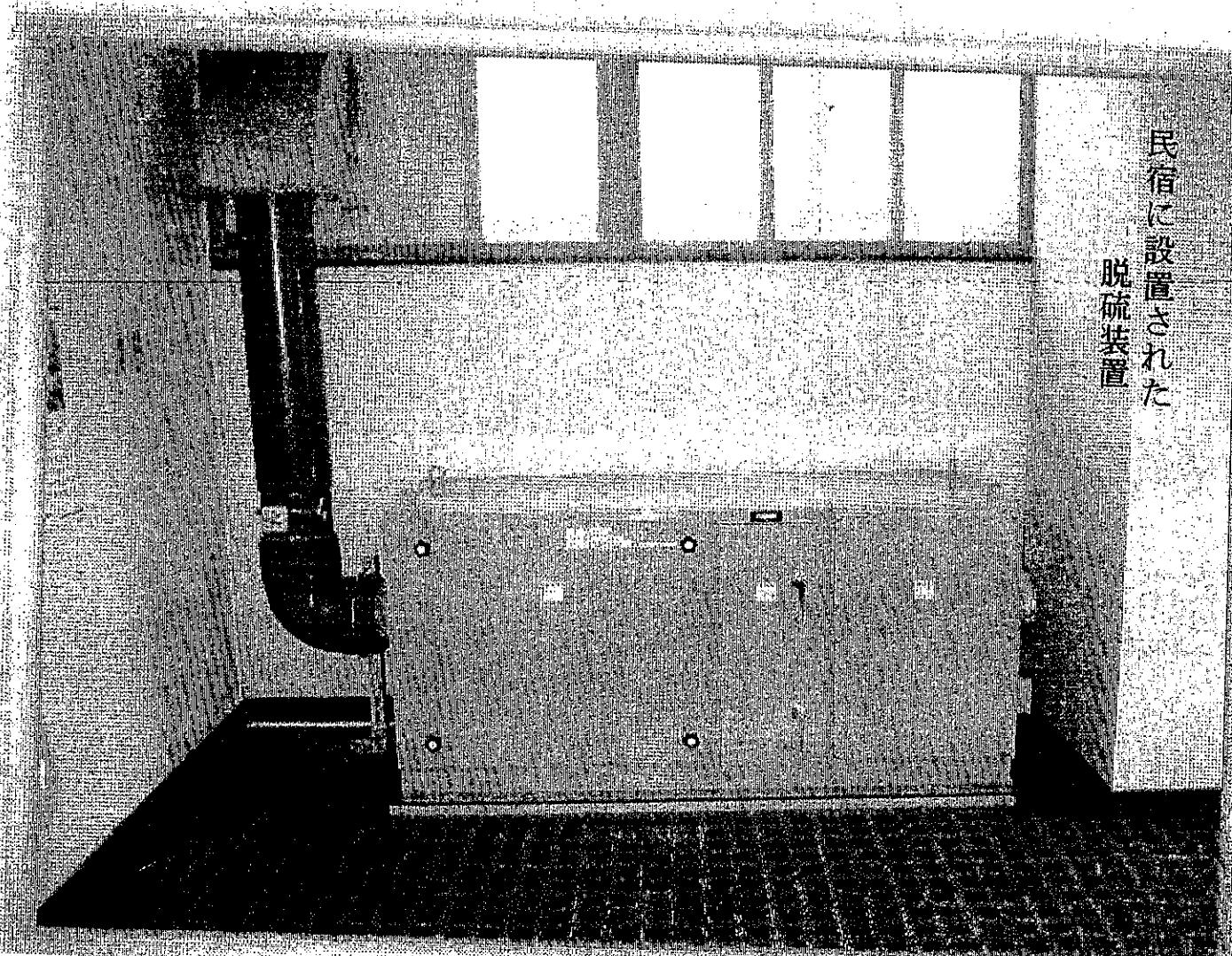
三宅村議会と致しま
しても、災害発生以来、
「三宅島噴火災害復興

対策特別委員会」を設置
し、災害の状況調査を実
施するとともに、復旧・
復興対策について取り

組んでまいりましたが、
その一環として、本年五
月十五・十六日に掛けて、
三宅島の現地視察調査
を実施し、十五日には現
地で作業をされている
島民八名と、議員三名に
よる懇談会を開催いた
しました。

この間、国・東京都を
始め、各関係機関のご協
力により、災害復旧工事
が進められております
し、また、全国の皆様か
らの温かいご支援・ご声
援をいただいてまいり
ました。

今回は、その時の状況
について、一部を写真で、
お伝えいたしたいと思
います。



写 真

左上 椎取沢

枯木の根元には
緑の下草が見える

右上 三ノ宮

緑の下草が見え
るが枯木の流出が
心配される

中央 三池地区

砂防ダム2基が
完成、下草も出始
めていた

左下 燃場地区の

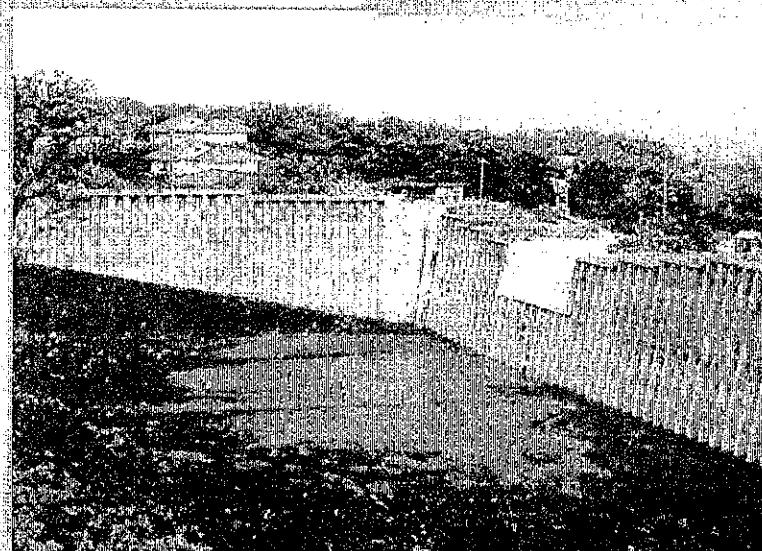
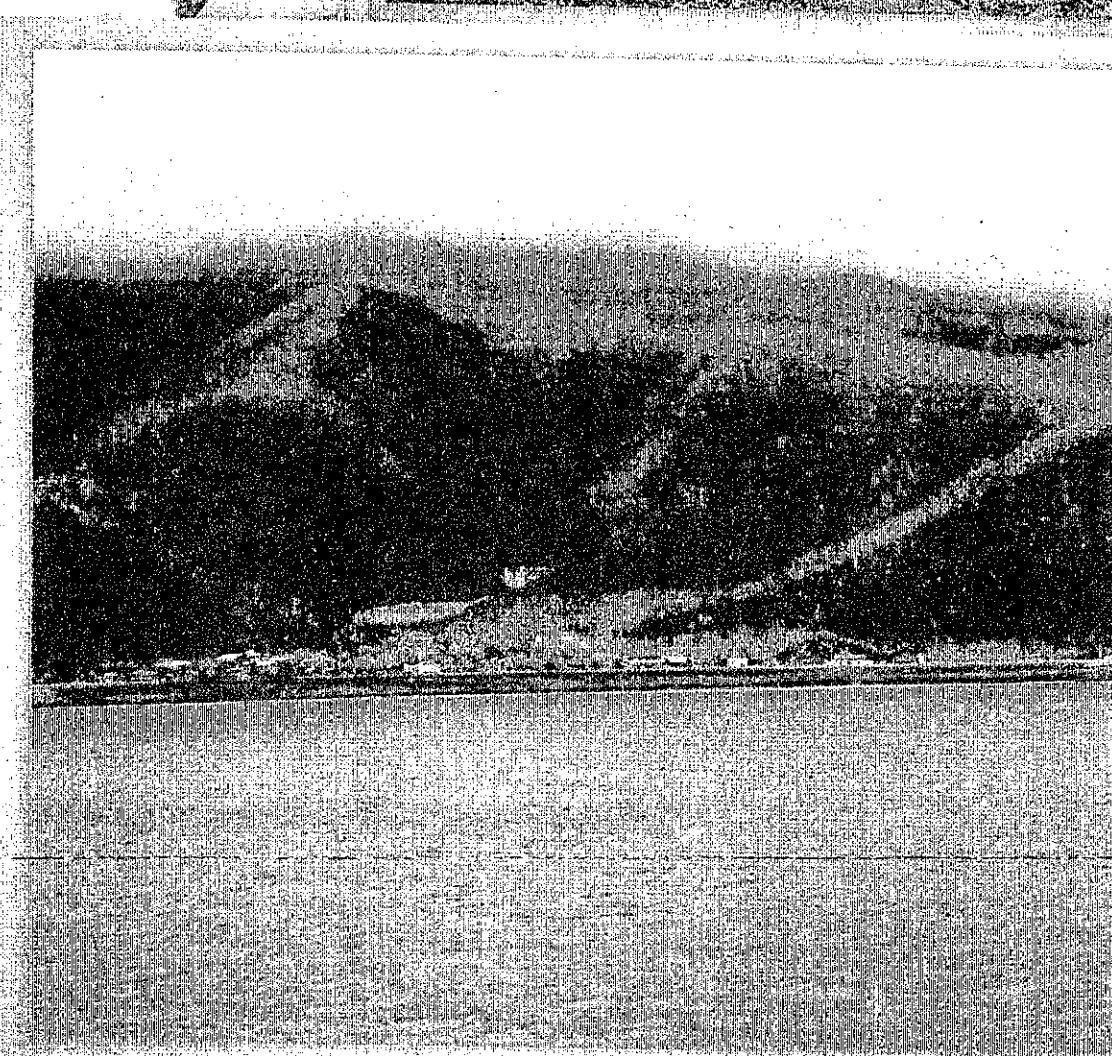
砂防ダム

周りには緑が多
く見られた

右下 金曾地区の

砂防ダム内

枯木が目立つ



三宅村

☆ 母子手帳に関するおしらせ ☆

4月から保健師が配属されたこともあります。今後は新宿総合事務所でも母子手帳の交付ができます。新宿まで取りにいくのはきついという方には、こちらがお宅にうかがわせていただき、母子手帳の交付をすることも可能です。避難先区市町村と連携をとりながら支援させていただきたいと思っておりますので、ぜひ連絡をください。

☆ 郵送物 ☆

現在避難中のため、健康診査・予防接種などは避難先区市町村で実施していますが、三宅村に保健師の配属に伴い連携をとりながらお子様の健やかな成長と発達を支援させていただきたいと考えております。お手数をおかけしますが、返信用封筒が入ったアンケート用紙を送らせていただいていますので、送られてきた際は、記入の上、返信してくださるようお願いします。

☆ おねがい ☆

現在三宅村の方が妊娠した際は、避難先区市町村に妊娠の届を提出し、母子手帳の交付を受けている方がほとんどなため、村役場では妊婦さんの状況が確認できていません。お手数をおかけしますが、今後の支援のために、現在妊娠中の方は新宿総合事務所まで連絡をくださるようお願い申し上げます。

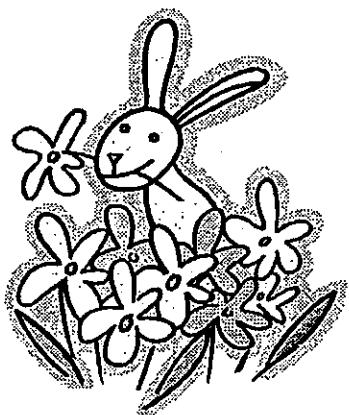
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

お問い合わせ・相談などの連絡先

三宅村新宿総合事務所 保健福祉課保健係 保健師
連絡先：〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都庁内
TEL 03-5320-7827（直通） FAX 03-5388-1603



老人保健だより



三宅村のみなさん、はじめまして。4月から保健福祉課に保健師が配属されました。保健師は、みなさんからの健康に関するご相談をいつでも受け付けます。また健康づくりのお手伝いをしていきたいと考えています。どうぞお気軽にご連絡ください。

健康手帳の交付について

三宅村では健康手帳は40歳以上の希望者、または70歳以上の老人医療受給者全員に対して交付しているものです。みなさんに健康手帳を活用していただき、普段の健康管理の維持増進に役立ててもらいたいと考えております。

まだ健康手帳をお持ちでない方は、新宿総合事務所窓口で健康手帳を交付できます。また、新宿総合事務所にいらっしゃるのが大変な方は、事前にご連絡くださればこちらから健康手帳をお渡しにうかがいます。

基本健康審査を受診後、健康相談を受けてない方へ

避難先の区市町村で基本健康診査を受けた方で、診査結果が『要指導』に該当し、まだ避難先の区市町村の保健師との健康相談を受けていない方は、村役場保健師もご相談にのりたいと考えております。ご相談は新宿総合事務所でお受けいたしますが、新宿総合事務

所にいらっしゃるのが大変な方は、事前にご連絡くださればこちらから健康相談にうかがいます。ご相談の際には健康診査の結果をご持参してください。

健康相談をご希望の方は、事前にお電話にてご連絡ください。

夏バテ予防のポイント

毎日暑い日が続きますがみなさんがお過ごしですか？

暑いと体力も消耗し、疲労がたまりやすく夏バテをおこしやすくなります。夏バテを防ぐには、自然なリズムの生活のもとに、栄養バランスのとれた規則正しい食生活を実行することが重要です。1日3回、規則正しく、よくかんで食べる、夜遅くまで飲食しない、充分な睡眠をとる、適度な運動をする、冷房で体を冷やし過ぎないなどの注意が必要です。

ポイントは、“温度調整”“十分な睡眠”“バランスのよい1日3回の食事”です。この夏も上手に暑さを乗り切ってください。

お問い合わせ先

三宅村新宿総合事務所 保健福祉課保健係 保健師

東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都庁内 41階

Tel: 03-5320-7827 / Fax: 03-5388-1603



母子保健だより

☆ こ ん に ち は ☆

暑い毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか？

4月から保健師が配属されましたが、現在は避難中のため、なかなか三宅村のお子さまにお会いできなく残念に思っています。

今後母子保健だよりを通じて、少しでも妊婦さんや子育てをなさっているお母様・お父様のお役に立てたらうれしく思います。今後ともどうぞよろしくお願いします。



☆ 保 健 師 は こ ん な 活 動 を し て い ま す ☆

【電話相談】・・・お電話でのご相談をお受けします

妊娠中や子育てに悩みはつきものですよね。妊娠中体重が増えすぎてしまった、子どもの体重が増えているか心配、湿疹ができやすい、きょうだいのあかちゃんがえりがひどいなどなど、誰にでもたくさんのがあると思います。また、ストレスがたまってしまいつらいとき、誰かに話を聞いてもらいたいときも、気軽に相談してください。

【訪問相談】・・・ご自宅におたずねしてご相談をお受けします

保健師がご自宅を訪問し、さまざまな相談を受けています。あかちゃんの場合は体重を自宅で測ることができます(8kgくらいまで)。また発達の確認や湿疹の相談であれば、あかちゃんを見ながら相談を受けたほうが、より詳しく相談にのることができます。

【来所相談】

保健師は新宿総合事務所に配属されていますので、新宿総合事務所で相談をお受けすることができます。きちんと時間をとって相談にのらせていただきたいため、基本的に事前にご連絡いただき、予約制で相談をお受けしております。



平成 16 年 7 月 10 日発行

平成16年 7月10日発行
会報 第 87号

名名名名
員性性性性
445500
1850
2660

シリレバード

みやけ

編集・発行
樹人三宅村シルバー人材センター
東京都千代田区飯田橋3-10-3
シニアワーク東京2階
TEL: 03-3239-4343
FAX: 03-3512-3477

地場産業復興準備対策事業が現在「げんき農場」で一三〇人していきます。村は、帰島に向ますが、「げんき農場」の「赤げてその日の来るのを待ちわびこの事業は、村単独の財源を充てて運営していく、「帰島後の地場産業の再開を見据えた人材の育成」と「緑資源の回復や種苗の確保、特産品の市場開拓などを目的として実施していくます。また、それぞれの農場は、皆さんのが就業の場を確保するとともに健康を維持するための大切な役割も担っています。当センターが運営している「げんき農場」に応募された方は一四八人でしたが、その後辞退する人もいて、現在一三〇人が交替で農作業にあたっています。辞めた理由は、本人や家庭の事情、ほかに仕事が見つかつた人と様々ですが、ちょっと気に入るのは「体調を崩している」という人が以外と多いことです。蒸し暑い梅雨空から暑さの厳しい夏空への変わり目です。健康管理||特に熱中症||には十分気をつけてください。

スタートしてから三ヶ月が経過し「ゆめ農園」では五八人が就業して着実に準備を進めているところ芽いも「も日一日と大きな葉を広げています。

が難しい状況となり、月十日から四日の就業を予定した募集要綱に基づき、繰り越された日数はこれまで月一日と三日就業の方々に一日上乗せすることとし七月から実施しています。今後夏から秋にかけて滞在型帰宅等の希望者が増えることが予想されるため、村と協議しながら未消化となる日数をその都度、就業者に割り振る予定です。

育てよう示せな芽

ていました。業界をリードする
スーパーで「げんき農場のアシ
タバ」が通用するのか、心穏や
かではなかつた農場スタッフの
皆さんも「完売」の報せにホッ
と胸をなで下ろしていました。

配 分 金 は あ な た の 口 座 に 振 り 込 ん だ ま す

会員等の就業状況(7月1日現在)		
事業名	場所	人数
地場産業復興準備	げんき農場	130
対策事業	ゆめ農園	58
練馬区花壇管理事業	練馬区	6
都立産業技術研究所	北区	4
村道管理事業	三宅島	11
特別会員	避難地区的シルバーで就業	39
合	計	248

平成16年 7月10日発行

投稿歓迎
皆さんのご意見やお便りをお待ちしています。
詩歌やエッセイなど大歓迎、ご投稿下さい。

三宅村シルバー ホームページ・アドレス
URL <http://www9.ocn.ne.jp/~msjc3050>
E-mail miyakesc@tokyosilver.or.jp

熱中症・予防と応急措置

気象庁は「今年は暑い夏」となるとの長期予報を発表しました。毎年全国で数十人の方が熱中症で亡くなっています。当センターの仕事のほとんどが屋外の仕事で、熱中症には十分気をつけなければなりません。せん。就業中に「なんか変だ」と思つたらリーダーや回りの人と話して、日陰で休むなど次のような症状は危険信号です。

症 状

- ① 吐き気がする
- ② 反応が鈍る
- ③ 頭が痛い
- ④ 言動がおかしい
- ⑤ 呼吸が早い
- ⑥ 脈が早く弱い
- ⑦ 唇がしびれる
- ⑧ 目まいがする
- ⑨ 筋肉がけいれんする

これらの症状は、大量の汗をかいて水分や塩分が失われたときに現われます。

の夏を乗り切りましょう。

安全はシルバーみんなの合言葉

安全就業強化月間=7月1日～31日

この事業は、帰宅に備えて集落周辺の環境整備を進めるために実施するもので、当センター希望の島内の仕事を受注することになりました。

作業員を募集したところ、十二人の採用が決まり第一陣が六月十四日出発。十日間の作業を終えて二十四日休養のため帰京しました。これから九月までの間、月約十四日の就業と休養期間をとり、村道の補修や伐採作業にあたります。

★こまめに水分や塩分をとる所で休憩は日陰で風通しのよい場所で睡眠不足・疲労・深酒は大敵ゆつくり休むこと。

★無理をせず、変だと思つたら

●井口ツユ子 杉野芳夫

☆退△△しました

（謹んでご冥福をお祈りします）

努めて参ります。

☆入△△しました

木村 實雄 宮田あつ夫

パソコン教室

四月から「げんき農場」、「ゆめ農園」での就業がスタートしました。そのため、新しく四十一人の左記の方々が入会しました。

☆「オリジナルうちわ」づくり八月期間：七月二一日～二三日締切り：七月二〇日

▽村道管理事業を受託

この事業は、帰宅に備えて集落周辺の環境整備を進めるために実施するもので、当センター希望の島内の仕事を受注することになりました。

川口藤子 山田京子 沖山和美 木村吉行 沖山和美

寺沢みのる 永沢徹郎 伊藤英子 川口房記

小笠原ミドリ 井上茂春 伊藤英子

鎌ヶ迫美智子 永澤徹郎 伊藤英子

赤塚文 鎌ヶ迫国吉 藏子

川口藤子 山田京子 沖山和美 木村吉行 沖山和美

寺沢みのる 永沢徹郎 伊藤英子 川口房記

小笠原ミドリ 井上茂春 伊藤英子

鎌ヶ迫美智子 永澤徹郎 伊藤英子

赤塚文 鎌ヶ迫国吉 藏子

月	区分	受託件数	就業延日人員	契約金額	期間	締切り	連絡先	
5	公共	2	388	2,508,010	360,006	0	八月	川支所
	民間	3	162	954,960	11,970	77,802	八月二五日～二八日	六名
	計	5	550	3,462,970	371,976	77,802	八月二三日	立
累計	公共	3	762	4,869,610	735,016	0	八月	042-548-3717
	民間	5	303	1,877,870	23,845	152,327	八月二三日	立
	合計	8	1,065	6,747,480	758,861	152,327	八月二三日	立

平成16年5月分事業実績 (単位:円)									
月	区分	受託件数	就業延日人員	契約金額			期間	締切り	連絡先
				配分金	材料費	事務費			
5	公共	2	388	2,508,010	360,006	0	2,868,016	八月	川支所
	民間	3	162	954,960	11,970	77,802	1,044,732	八月	立
	計	5	550	3,462,970	371,976	77,802	3,912,748	八月	立
累計	公共	3	762	4,869,610	735,016	0	5,604,626	八月	立
	民間	5	303	1,877,870	23,845	152,327	2,054,042	八月	立
	合計	8	1,065	6,747,480	758,861	152,327	7,658,668	八月	立